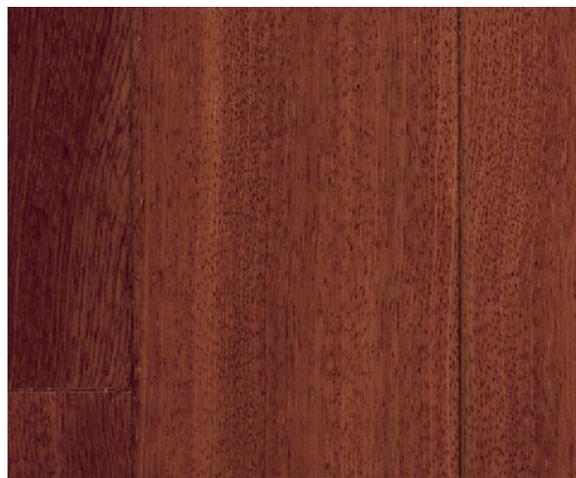




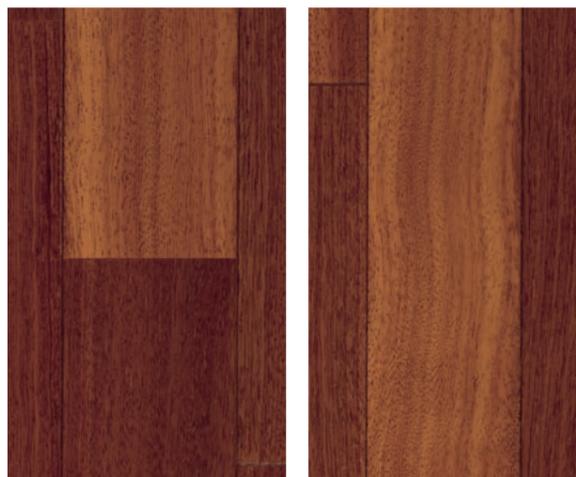
Characters

本物だから現れる数々のキャラクター

リボン杣



材色の濃淡



ノット



ノット



オレンジストリーク



■リボン杣

光の反射具合によって、木材の表面の光沢がリボンのように見えるものこと。年輪が入り組んで、木理が交錯している木材を柾目面に挽いた時に現れる。「縄目杣(なわめもく)」「矢羽根杣(やばねもく)」ともいう。

■ノット

枝の付け根部分が等に包み込まれてできる(節)。

■オレンジストリーク

樹液の中に鉱物質などの異物が混入した痕跡。

Sapelli サペリ

空間に現れるなめらかな表情。それがライブナチュラル・リミテッド「サペリ」が醸し出す魅力です。高い質感と個性的な赤褐色の色合いは、家具・楽器などのインテリアからデッキなどのエクステリアまで広く使われていて、高級かつ個性的な味わいを演出。また、光の反射具合によって現れるリボン杣も大きな特徴となり、空間に自然ならではの心地いいリズムを刻み込みます。その秩序だったストライプは、年輪が入り組み、木理が交錯している木材を柾目面に挽いた時に現れ、縄目杣や矢羽根杣とも称されています。縞状に変化する深味のある光沢。そして、杣に沿って現れる色合いの変化は、独特の個性を感じさせる素材として高い価値を持ちます。辺材は淡い黄白色で、心材は赤褐色。その色は、やがて深みのある色に変化していくなど経年変化も愉しむことができます。空間に美しいリズムが刻まれる。生活に華やかさを演出しながら、しっとりと落ち着いた時間に入ることができる。「サペリ」なら、そんな魅力あふれる空間を創り出せます。

原産地 Place of origin



アフリカ中央部



樹種紹介

サペリは、コートジボアールからカメルーン、さらに東へむかってザイールを経てウガンダに分布している広葉樹です。かなり生育している地域の幅は広く、常緑林、落葉林、さらに森林ができかかっているような処にもみられます。大木になり樹高60mにもなるとされています。

百貨店の家具売り場で、サペリ材という樹種名のついた家具類をみられた方々も多いことでしょう。アフリカから日本に輸入される木材のうちでは、その名がよく知られているものの一つということです。

強度がオークやカリンに匹敵する上、寸法安定性が高く、耐久性にもすぐれているのでフロアーや階段といった強度が求められる箇所にも使われます。また、デッキにも対応。インテリアからエクステリアまで、多彩な用途に応える材がサペリです。

※ 交錯木理

細胞の縦方向の配列が、いくつかの年輪層ごとに交互に反対方向に傾斜している木理のこと。

